

# 業務及び財産の状況に関する説明書

2020年12月期

この説明書は、金融商品取引法第46条の4の規定に基づき公衆の縦覧に供するため、又はインターネット等で公表するために作成したものです。

ウェルスナビ株式会社

## I 当社の概況及び組織に関する事項

1. 商号                      ウェルスナビ株式会社
2. 登録年月日              2015年12月17日  
    (登録番号)              (関東財務局長(金商)第2884号)

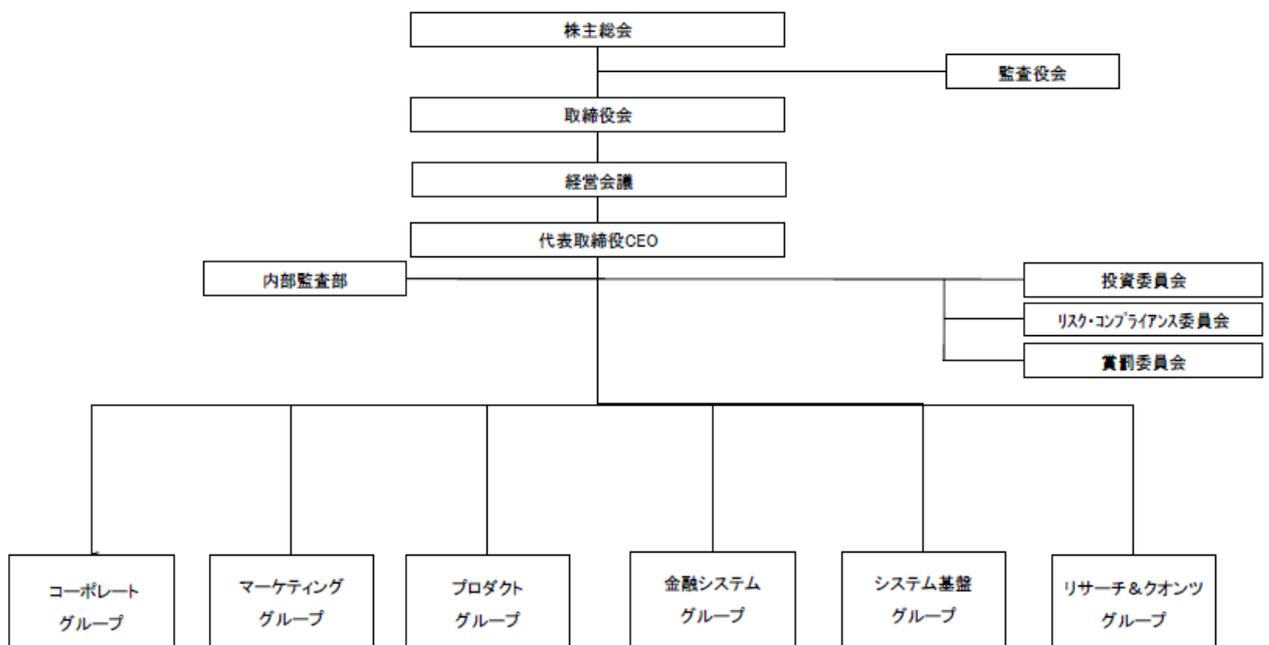
### 3. 沿革及び経営の組織

#### (1) 沿革

年月	概要
2015年4月	東京都中央区にウェルスナビ株式会社設立
2015年9月	東京都中央区から東京都千代田区に本店移転
2015年12月	第一種金融商品取引業、投資運用業、投資助言・代理業の登録
2016年1月	資産運用サービス「WealthNavi（ウェルスナビ）」を招待制で提供開始
2016年7月	資産運用サービス「WealthNavi（ウェルスナビ）」を正式リリース
2017年1月	株式会社SBI証券と提携、「WealthNavi for SBI証券」の提供を開始
2017年2月	住信SBIネット銀行株式会社と提携、「WealthNavi for 住信SBIネット銀行」の提供を開始
2017年5月	おつりで資産運用アプリ「マメタス」の提供を開始
2017年7月	東京都千代田区から東京都渋谷区に本店移転
2017年9月	全日本空輸株式会社と提携、「WealthNavi for ANA」の提供を開始
2017年12月	ソニー銀行株式会社と提携、「WealthNavi for ソニー銀行」の提供を開始
2018年3月	株式会社イオン銀行と提携、「WealthNavi for イオン銀行」の提供を開始
2018年4月	株式会社横浜銀行と提携、「WealthNavi for 横浜銀行」の提供を開始
2018年5月	日本航空株式会社と提携、「WealthNavi for JAL」の提供を開始
2018年11月	東急カード株式会社と提携、「WealthNavi for TOKYU POINT」の提供を開始
2019年1月	株式会社じぶん銀行と提携、「WealthNavi for じぶん銀行」の提供を開始
2019年4月	株式会社SBIネオモバイル証券と提携、「WealthNavi for ネオモバ」の提供を開始
2019年8月	東京海上日動火災保険株式会社と提携、「WealthNavi for 東京海上日動」の提供を開始
2019年10月	株式会社北國銀行と提携、「北國おまかせNavi」の提供を開始
2019年11月	小田急電鉄株式会社と提携、「WealthNavi for ODAKYU」の提供を開始
2019年11月	資金移動業の登録

2020年4月	株式会社東京スター銀行と提携、「WealthNavi for 東京スター銀行」の提供を開始
2020年9月	岡三証券株式会社と提携、「岡三Naviハイブリッド」の提供を開始
2020年11月	株式会社三菱UFJ銀行と提携、「WealthNavi for 三菱UFJ銀行」の提供を開始
2020年11月	浜松いわた信用金庫と提携、「夢おいNavi」の提供を開始
2020年12月	東京証券取引所マザーズ市場へ上場

(2) 経営の組織 当社の経営組織の概要は以下の通りです。(2020年12月末現在)



4. 株式の保有数の上位 10 位までの株主の氏名又は名称並びにその株式の保有数及び総株主等の議決権に占める当該株式に係る議決権の数の割合（2020 年 12 月末現在）

順位	氏名又は名称	保有株式数	議決権の割合
1	柴山和久	10,461,900 株	23.27%
2	SBI ホールディングス株式会社	3,162,540 株	7.03%
3	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,209,800 株	2.69%
4	協創プラットフォーム開発1号投資事業有限責任組合	1,175,088 株	2.61%
5	INFINITY E.VENTURES ASIA Ⅲ,L.P.	1,032,700 株	2.29%
6	NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE IEDU UCITS CLIENTS NON TREATY ACCOUNT 15.315 PCT	985,300 株	2.19%
7	ジャパン・コインベスト2号投資事業有限責任組合	822,561 株	1.82%
8	株式会社 SBI 証券	805,700 株	1.79%
9	SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	789,400 株	1.75%
10	MLI FOR CLIENT GENERAL OMNI NON COLLATERAL NON TREATY-PB	787,610 株	1.75%
	その他(17,830 名)	23,735,050 株	52.77%
	計 17,840 名	44,967,649 株	100.00%

- (注) 1. 保有株式数の合計には、単元未満株式 9,749 株が含まれています。  
 2. 株主数の合計には、単元未満株のみ所有株主 1,802 名が含まれています。  
 3. 議決権の割合は、小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。

5. 役員の氏名又は名称（2020 年 12 月末現在）

役職名	氏名又は名称	代表権の有無	常勤・非常勤の別
代表取締役 CEO	柴山 和久	有	常勤
取締役 CFO	廣瀬 学	無	常勤
取締役	東後 澄人	無	非常勤
監査役	榎本 明	—	常勤
監査役	松野 絵里子	—	非常勤
監査役	藤本 幸彦	—	非常勤

6. 政令で定める使用人の氏名

(1) 金融商品取引業に関し、法令等を遵守させるための指導に関する業務を統括する者の氏名

廣瀬 学 取締役 CFO 内部管理統括責任者

(2) 投資助言業務又は投資運用業に関し、助言又は運用を行う部門を統括する者の氏名

牛山 史朗 執行役員 リサーチ&クオンツ

7. 業務の種別

(1) 金融商品取引業(金融商品取引法第2条第8項)

- ① 金融商品取引法第 28 条第1項第1号に掲げる行為に係る業務
- ② 有価証券等管理業務
- ③ 投資助言・代理業
- ④ 投資運用業

(2) 金融商品取引業付随業務(金融商品取引法第 35 条第1項)

- ① 有価証券に関する顧客の代理業務
- ② 投資信託に係る収益金、償還金または解約金の支払いに係る業務の代理
- ③ 投資証券等に係る分配金、払戻金もしくは残余財産の分配または利息もしくは償還金の支払に係る業務の代理
- ④ 有価証券に関連する情報の提供または助言業務

8. 本店その他の営業所又は事務所の名称及び所在地

名称	所在地
本店	東京都渋谷区渋谷 2-22-3 渋谷東口ビル9F

9. 他に行っている事業の種類

- (1) 他の事業者の業務に関する電子計算機のプログラムの作成又は販売を行う業務及び計算受託業務
- (2) 他の事業者の業務に関する電子計算機のプログラムの作成又は販売を行う業務及び計算受託業務に附帯する業務
- (3) 資金決済に関する法律第二条第二項に規定する資金移動業務

#### 10. 苦情処理及び紛争解決の体制

顧客からの苦情等申出は、原則としてカスタマーサポート部門をはじめとした各部門の責任者または責任者が指名する者において受け付け、苦情等の対応全般に係る統括は、リスク・コンプライアンス部門としております。

苦情等を受け付けた部門は、遅滞なくその概要をリスク・コンプライアンス部門に報告し、リスク・コンプライアンス部門は、関連各部門と連携して解決に努め、適切な処置を講じます。また、リスク・コンプライアンス部門は、重要案件についてはリスク・コンプライアンス委員会および取締役会に報告し、適切な対応を図ります。リスク・コンプライアンス部門は、苦情等に関する記録を保管・管理し、今後の顧客対応および業務運営の改善に役立てることとします。

紛争解決に関しては、当社は指定紛争解決機関である「特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(FINMAC)」と契約を結んでおり、顧客は必要に応じて訴訟手続きによらず、民事上の苦情・紛争処理の枠組みの利用が可能となります。

また、資金移動業に関しては、苦情の申出先として「一般社団法人日本資金決済業協会 お客様相談室」、紛争解決に関しては「東京弁護士会 紛争解決センター」、「第一東京弁護士会 仲裁センター」及び「第二東京弁護士会 仲裁センター」のあっせん又は仲裁手続きが、利用可能となります。

苦情処理および紛争解決体制は、当社の業務種類すべてに適用され、関係各部門が連携してその事実と責任を明確にし、顧客の立場を尊重し、迅速・誠実・公平かつ適切にその解決を図ることを心掛けております。

#### 11. 加入する金融商品取引業協会及び対象事業者となる認定投資者保護団体の名称

日本投資者保護基金

日本証券業協会

一般社団法人 日本投資顧問業協会

一般社団法人 日本資金決済業協会

#### 12. 会員又は取引参加者となる金融商品取引所の名称又は商号

該当する事項はありません。

#### 13. 加入している投資者保護基金の名称

日本投資者保護基金

## Ⅱ 業務の状況に関する事項

### 1. 当期の業務の概要

当期は、継続的な事業成長の実現に向けて、ロボアドバイザー「WealthNavi(ウェルスナビ)」の機能拡充、事業基盤強化のためのエンジニアを中心とした人材採用、テレビコマーシャルなどの広告宣伝活動等に取り組みました。

「WealthNavi(ウェルスナビ)」の機能拡充については、1月に「WealthNavi for SBI 証券」における「資金移動サービス」の提供開始、5月にオンラインで本人確認が完結する新機能「クイック本人確認機能」を追加したほか、10月に「北國おまかせ Navi」の新機能として「定期受取機能」の提供を開始しました。「定期受取機能」は、運用資産から毎月1回の定額受取を可能にする新機能であり、「運用は継続しながら一部を受け取る」ことで、資産寿命を延ばしたいというお客様のニーズの実現を目指したものであります。また、複数の金融機関より、不正アクセスが原因でお客様の資金が流出する被害が発表されたことを受けて、オンライン取引サービスを手掛ける金融機関においてはシステムの管理体制の一層の強化が求められております。当社では、「WealthNavi(ウェルスナビ)」を安全にお使い頂くため、2段階認証の利用促進や出金先口座変更時の本人確認など、セキュリティ対策にも継続的に取り組みました。

また、提携パートナーの拡大を継続推進しており、4月に株式会社東京スター銀行との提携により「WealthNavi for 東京スター銀行」、9月に岡三証券株式会社との提携により「岡三 Navi ハイブリッド」、11月に株式会社三菱 UFJ 銀行との提携により「WealthNavi for 三菱 UFJ 銀行」及び浜松磐田信用金庫との提携により「夢おい Navi」の提供をそれぞれ開始しました。

この結果、当事業年度末時点での運用者数は 23.5 万人(前事業年度実績 17.2 万人)、預かり資産額は 3,291 億円(前事業年度実績 2,033 億円)となりました。

以上の結果、当事業年度の業績は、営業収益が 2,516,709 千円(前事業年度比 162.1%)と増加し、営業収益より金融費用 21,739 千円を控除した純営業収益も、2,494,969 千円(同 162.7%)と増加しました。また、販売費・一般管理費は 3,473,763 千円(同 96.6%)と減少し、その結果、営業損失は 978,794 千円(前事業年度実績営業損失 2,061,722 千円)、経常損失は 999,410 千円(同経常損失 2,057,005 千円)、当期純損失は 1,003,210 千円(同当期純損失 2,060,805 千円)となりました。

なお、2020年3月27日開催の定時株主総会決議に基づき、その他資本剰余金 2,060,805 千円を利益剰余金に振り替え欠損填補を行っております。

また、2020年12月22日付の東京証券取引所マザーズ市場への上場に伴う公募増資により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ 1,329,687 千円増加しております。

## 2. 業務の状況を示す指標

### (1) 経営成績等の推移

(単位:千円)

	2018年 12月期	2019年 12月期	2020年 12月期
資本金	2,075,800	100,000	1,429,687
発行済株式総数	12,536,739株	14,155,883株	44,967,649株
営業収益	881,171	1,552,903	2,516,709
(受入手数料)	852,978	1,515,994	2,471,632
((委託手数料))	—	—	—
((引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料))	—	—	—
((募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料))	—	—	—
((その他の受入手数料))	852,978	1,515,994	2,471,632
((受証券))	852,978	1,515,994	2,471,632
(トレーディング損益)	27,498	4,204	26,309
((株券等))	—	—	—
((債券等))	—	—	—
((その他))	27,498	4,204	26,309
純営業収益	859,710	1,533,305	2,494,969
経常損益	▲1,718,020	▲2,057,005	▲999,410
当期純損益	▲1,721,820	▲2,060,805	▲1,003,210

(2) 有価証券引受・売買等の状況

① 株券の売買高の状況(電子記録移転有価証券表示権利等に係るものを除く。)

該当する事項はありません。

② 有価証券の引受及び売出し並びに特定投資家向け売付け勧誘等並びに有価証券の募集、売出し及び私募の取扱い並びに特定投資家向け売付け勧誘等の取扱いの状況(電子記録移転有価証券表示権利等に係るものを除く。)

該当する事項はありません。

(3) その他業務の状況

特記事項はありません。

(4) 自己資本規制比率の状況

(単位:千円)

	2018年 12月期	2019年 12月期	2020年 12月期
自己資本規制比率 (A/B) × 100	640.2%	603.1%	886.2%
固定化されていない自己資本(A)	3,844,929	5,888,504	7,612,211
リスク相当額合計(B)	600,579	976,311	858,917
市場リスク相当額	20,673	58,375	13,656
取引先リスク相当額	19,197	26,481	8,416
基礎的リスク相当額	560,708	891,453	836,845
暗号資産等による控除額	—	—	—

(5) 使用人の総数及び外務員の総数

(単位:名)

区 分	2018年 12月期	2019年 12月期	2020年 12月期
使 用 人	72	93	99
(うち 外 務 員)	51	69	76

### Ⅲ 財産の状況に関する事項

#### 1. 経理の状況

##### (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当事業年度 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	4,912,985	8,613,814
預託金	3,510,000	4,610,000
顧客分別金信託	3,510,000	4,610,000
トレーディング商品	38	43
約定見返勘定	—	398
立替金	9,349	9,784
前払金	37,402	4,000
前払費用	76,651	39,251
未収入金	103,323	24,367
未収収益	176,336	289,200
預け金	3,612,970	1,525,641
その他の流動資産	523	589
流動資産合計	12,439,581	15,117,090
固定資産		
有形固定資産		
建物	23,663	68,440
器具備品	43,042	64,006
減価償却累計額	△53,764	△64,272
有形固定資産合計	12,940	68,174
無形固定資産		
ソフトウェア	83,165	47,808
ソフトウェア仮勘定	—	40,965
商標権	1,250	1,100
無形固定資産合計	84,415	89,874
投資その他の資産		
敷金及び保証金	157,208	97,325
長期前払費用	3,323	5,773
投資その他の資産合計	160,531	103,099
固定資産合計	257,888	261,149
資産合計	12,697,470	15,378,239

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当事業年度 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
約定見返勘定	141	—
預り金	6,170,351	7,075,298
未払金	199,284	253,158
未払費用	63,437	84,399
未払法人税等	3,800	48,762
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	—	1,000,000
流動負債合計	6,437,014	8,461,619
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	1,000,000	—
固定負債合計	1,000,000	—
負債合計	7,437,014	8,461,619
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	1,429,687
資本剰余金		
資本準備金	5,114,765	6,444,452
その他資本剰余金	2,106,496	45,690
資本剰余金合計	7,221,261	6,490,142
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△2,060,805	△1,003,210
利益剰余金合計	△2,060,805	△1,003,210
株主資本合計	5,260,455	6,916,620
純資産合計	5,260,455	6,916,620
負債純資産合計	12,697,470	15,378,239

## (貸借対照表に関する注記)

## ① 担保に供している資産及び担保に係る債務

当座貸越契約に基づく取引の担保として、次のものを差し入れています。

定期預金 50,013 千円

## ② 当座貸越契約にかかる借入未実行残高

当座貸越極度額 5,550,000 千円

借入実行残高 一千円

差引額 5,550,000 千円

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
営業収益		
受入手数料	1,515,994	2,471,632
トレーディング損益	4,204	26,309
金融収益	1,224	770
その他の営業収益	31,480	17,997
営業収益計	1,552,903	2,516,709
金融費用	19,598	21,739
純営業収益	1,533,305	2,494,969
販売費・一般管理費		
取引関係費	2,235,169	1,971,575
人件費	834,874	850,293
不動産関係費	139,254	213,507
事務費	167,283	208,950
減価償却費	54,780	75,305
租税公課	17,810	46,911
その他	145,856	107,219
販売費・一般管理費計	3,595,027	3,473,763
営業損失(△)	△2,061,722	△978,794
営業外収益	5,944	4,033
営業外費用		
上場関連費用	—	4,500
株式交付費	—	18,231
その他	1,228	1,917
営業外費用計	1,228	24,649
経常損失(△)	△2,057,005	△999,410
税引前当期純損失(△)	△2,057,005	△999,410
法人税、住民税及び事業税	3,800	3,800
法人税等合計	3,800	3,800
当期純損失(△)	△2,060,805	△1,003,210

### (損益計算書に関する注記)

該当事項はございません。

### (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位：千円)

	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	2,075,800	3,047,927	562,053	3,609,981
当期変動額				
新株の発行	2,066,837	2,066,837		2,066,837
資本金から剰余金への振替	△4,042,638		4,042,638	4,042,638
欠損填補			△2,498,195	△2,498,195
当期純損失(△)				
当期変動額合計	△1,975,800	2,066,837	1,544,442	3,611,279
当期末残高	100,000	5,114,765	2,106,496	7,221,261

	利益剰余金		株主資本合計	純資産合計
	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
	繰越利益剰余金			
当期首残高	△2,498,195	△2,498,195	3,187,586	3,187,586
当期変動額				
新株の発行			4,133,674	4,133,674
資本金から剰余金への振替			—	—
欠損填補	2,498,195	2,498,195	—	—
当期純損失(△)	△2,060,805	△2,060,805	△2,060,805	△2,060,805
当期変動額合計	437,390	437,390	2,072,868	2,072,868
当期末残高	△2,060,805	△2,060,805	5,260,455	5,260,455

当事業年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位：千円)

	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	100,000	5,114,765	2,106,496	7,221,261
当期変動額				
新株の発行	1,329,687	1,329,687		1,329,687
欠損填補			△2,060,805	△2,060,805
当期純損失(△)				
当期変動額合計	1,329,687	1,329,687	△2,060,805	△731,118
当期末残高	1,429,687	6,444,452	45,690	6,490,142

	利益剰余金		株主資本合計	純資産合計
	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
	繰越利益剰余金			
当期首残高	△2,060,805	△2,060,805	5,260,455	5,260,455
当期変動額				
新株の発行			2,659,375	2,659,375
欠損填補	2,060,805	2,060,805	—	—
当期純損失(△)	△1,003,210	△1,003,210	△1,003,210	△1,003,210
当期変動額合計	1,057,595	1,057,595	1,656,164	1,656,164
当期末残高	△1,003,210	△1,003,210	6,916,620	6,916,620

(株主資本等変動計算書に関する注記)

- ① 当事業年度の末日における発行済株式の数  
普通株式 44,967,649株
- ② 当事業年度末における新株予約権(権利行使期間の初日が到来していないものを除く。)の目的となる株式の種類及び数  
普通株式 2,947,086株
2. 借入金の主要な借入先及び借入金額  
該当する事項はありません。
3. 保有する有価証券(トレーディング商品に属するものとして経理された有価証券を除く。)の取得価額、時価及び評価損益  
該当する事項はありません。
4. デリバティブ取引(トレーディング商品に属するものとして経理された有価証券を除く。)の契約価額、時価及び評価損益  
該当する事項はありません。
5. 財務諸表に関する監査法人等による監査の有無  
当社は、会社法第436条第2項第1号の規定に基づき、第6期事業年度(2020年1月1日から2020年12月31日まで)の財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により監査を受け、監査報告書を受領しています。

## IV 管理の状況

### 1. 内部管理の状況

当社は、顧客との間で投資一任契約を締結し、顧客ごとに設定されるリスク許容度および運用対象である海外上場投資信託の価値等について一定のアルゴリズムに基づく分析を行うとともに、顧客より付与された当該分析結果に基づく自動発注を一貫して行う権限に基づき、当該顧客のために投資運用を行います。

当社の投資運用業務を遂行するリサーチ&クオンツ部門では、投資情報、市況情報の収集・分析等を行うとともに、顧客ポートフォリオ、投資手法の分析・見直し等を行っています。また、リサーチ&クオンツ部門の責任者は、四半期ごとに代表取締役および外部の運用アドバイザーを加えた投資委員会を開催し、顧客資産の運用状況、最適ポートフォリオの推奨アルゴリズムの適正性検証、投資銘柄の選択、マーケット急変時の対応等を協議します。投資委員会は状況に応じて臨時でも開催され、そこで承認・決議された運用方針・リスク管理方針に基づき当社の投資運用業務が遂行されます。

投資運用にあたっては、投資委員会で決議された運用手法を厳守し、年数回程度のリバランス以外の回転売買や不必要な売買を一切行わず、預かり資産に対する年率手数料のみを徴収するという明快な手数料体系によって、顧客との利益相反を排除しています。当社は、利益相反管理方針をホームページで公開しており、利益相反管理の統括は当社のリスク・コンプライアンス部門が行い、独立性を確保した体制が図られています。また、リサーチ&クオンツ部門では、当社のアルゴリズムや投資関連資料を積極的に開示し、顧客への情報提供に努めております。

なお、当社では、内部監査部が事業の適正性を検証し、業務の有効性及び効率性を担保することを目的として、年間内部監査計画に基づいて内部監査を実施し、監査結果を代表取締役に報告することに加えて、監査役、経営会議及び取締役会へ報告しております。内部監査部は、監査対象となった各部門に対して監査結果及び業務改善等のための指摘を行い、改善状況について継続的に確認を実施し、確認結果について経営会議に報告しております。

### 2. 分別管理等の状況

#### (1) 金融商品取引法第43条の2の規定に基づく分別管理の状況

##### ① 顧客分別金信託の状況

(単位:千円)

項目	2019年12月31日 現在の金額	2020年12月31日 現在の金額
直近差替計算基準日の顧客分別金必要額	3,100,868	4,556,369
期末日現在の顧客分別金信託額	3,510,000	4,610,000
期末日現在の顧客分別金必要額	7,174,610	7,659,988

② 有価証券(電子記録移転有価証券表示権利等に係るものを除く。)の分別管理の状況  
イ 保護預り等有価証券

有価証券の種類		2019年12月31日現在		2020年12月31日現在	
		国内証券	外国証券	国内証券	外国証券
株券	株数	— 千株	— 千株	— 千株	— 千株
債券	額面金額	— 百万円	— 百万円	— 百万円	— 百万円
受益証券	口数	— 千口	23,921 千口	— 千口	38,290 千口
その他	額面金額	—	—	—	—

ロ 受入保証金代用有価証券  
該当する事項はありません。

ハ 管理の状況

顧客から預託を受けた有価証券については、第三者(Depository Trust Company)をして混蔵保管させる方法を採用し、自己の固有財産と分別し各顧客の持ち分が自己の帳簿等により直ちに判別できる状態で保管しています。

③ 対象有価証券関連店頭デリバティブ取引等に係る分別管理の状況  
該当する事項はありません。

④ 電子記録移転有価証券表示権利等の分別管理の状況  
該当する事項はありません。

(2) 金融商品取引法第43条の2の2の規定に基づく区分管理の状況  
該当する事項はありません。

(3) 金融商品取引法第43条の3の規定に基づく区分管理の状況  
該当する事項はありません。

V 子会社の状況に関する事項

該当する事項はありません。

以上